

親と子の思いはずれる

一だごひゃご日記解説一

親は子のことを思い、子は親のことを思い、互いに「良かれ」と思っていることが、一方にとって必ずしも「良いこと」ではないことがあります。相続の場面によく起きるのが、例えば将来子どもたちが生活で困らないようにと、アパートや山を親が所有して、いずれ子どもに継いでもらおうと考えていることがあります。一方、子からしてみると、アパートも山も「管理が大変そう」という理由で、「もらってもかえって迷惑」という場合もあります。この親と子のギャップは、早めに話し合っ

ておきましょう。
 司法書士法人あかりテラス
 相続専門行政書士
山下 託史



熊本市空き家相談員に登録

空き家の増加が社会問題化する中、熊本市が今年7月から「空き家相談員」制度を新設。弊社の宮村聡がこのたび登録されました。5年以上の実務経験を有する宅地建物取引士が熊本市の研修を受けて認定されます。空き家になる原因の多くは、相続トラブルです。弊社は、さまざまな理由で停滞してしまった相続案件を、これまでたくさん解決してきました。もし、相続でもめてしまったり、相続人と連絡がつかない場合などがあったとしても、あきらめずに、一度あかりテラスにご相談ください。



あかりテラスの「クセつよ！」
 あかりテラスの「クセが強い」(クセつよ)職員たちが、自分自身のこだわりの世界を発信します。

ウィスキーをいぶす

あかりテラスのテイラーズウィフトことRYO(♀)です。子どもを寝かしつけた後に、週に2・3回、夫と晩酌するのが最高の癒しです。特に、ウィスキーをいぶして飲むのが大好き。グラスにウィスキーを注ぎ、特製のふたをして、サクラなどの木片を燃やし、煙をグラスに充填させます(写真)。ウィスキー本来の味に、スモークの薫りが絡み合っ、さらに味わい深く! その日の楽しかったことをおしゃべりしながら、今夜も夫とカンパイ🍻



▲我が家にある約20本のウィスキー!

